

ねぎ

1 予報（5月）の内容

病害虫名	発生時期	発生量・感染量	予報の根拠
ネギコガ	やや早	並	(1) 特定圃場（北上市成田）における第1世代幼虫のふ化は、平年よりやや早く確認された。 (2) 5月の気温は高い予報。（+） (3) 前年秋期の発生量は、平年より少なかった。（-）

記号の説明 (++)：重要な多発要因、(+)：多発要因、(±)：並発要因、(-)：少発要因、(- -)：重要な少発要因

2 防除のポイント

【ネギコガ】

- (1) 圃場の観察に努め、第1世代幼虫による加害が認められる場合には、有機リン剤等を散布する。
- (2) 有効積算温度から推察される第2世代の防除適期は、県中南部では6月第1半旬頃と推察されるが、気象条件により前後する可能性があるため、今後の発生予察情報等を参考にする。
- (3) 今後定植を予定しているところでは、定植時にジノテフラン水溶剤を、セルトレイまたはペーパーポットに灌注する。



図1 ネギコガ幼虫による食害痕（赤枠内）